

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 5 部門第 1 区分  
 【発行日】平成 19 年 1 月 11 日 (2007.1.11)

【公開番号】特開 2005-264858 (P2005-264858A)  
 【公開日】平成 17 年 9 月 29 日 (2005.9.29)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-038  
 【出願番号】特願 2004-80339 (P2004-80339)  
 【国際特許分類】

**F 0 2 N 11/08 (2006.01)**  
**B 6 0 R 25/00 (2006.01)**  
**B 6 0 R 25/10 (2006.01)**  
**F 0 2 D 29/02 (2006.01)**

【F I】

F 0 2 N	11/08		U
F 0 2 N	11/08		L
B 6 0 R	25/00	6 0 6	
B 6 0 R	25/10	6 0 1	
F 0 2 D	29/02		H

【手続補正書】  
 【提出日】平成 18 年 11 月 16 日 (2006.11.16)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 2 5  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 2 5】

制御回路 C により、第 1 のリレー R 1 がオン状態（閉状態）に設定されると、オルタネータ A からの給電により第 1 のバッテリー B 1 が充電され、オフ状態（開状態）に設定されると、第 1 のバッテリー B 1 は、オルタネータ A 及び電装補器類 L 1 ~ L n から切り離され、第 1 のスタータモータ M 1 を起動させ得る状態となる。また、同様に、第 2 のリレー R 2 がオン状態（閉状態）に設定されると、オルタネータ A からの給電により第 2 のバッテリー B 2 が充電され、オフ状態に設定されると、第 2 のバッテリー B 2 は、オルタネータ A 及び電装補器類 L 1 ~ L n から切り離され、第 2 のスタータモータ M 2 を起動させ得る状態となる。更に、制御回路 C は、必要に応じて、第 1 及び第 2 のリレー R 1 及び R 2 をオン状態に設定し、第 1 及び第 2 のバッテリー B 1 及び B 2 の両方から、第 1 のスタータモータ M 1 へ給電し該第 1 のスタータモータ M 1 を起動させる、若しくは、第 2 のスタータモータ M 2 へ給電し該第 2 のスタータモータ M 2 を起動させるような制御を行なうことも可能である。